

今日もたべた？本ごはん

めざせ目標冊数！

とうごうしょうがっこう としょかん へいせい ねん がっこう
東郷小学校 図書館だより 平成27年 4月号



1 本からのおねがい

○たくさん読みましょう。 ○だいにじにしましょう、みんなの本です。 ○しずかに読みましょう。

- ①きたない手でさわらないでね。読む前に手をあらってください。
- ②ほうりだしてはイヤ!!
- ③ページをおらないで
- ④ふせるのは、イヤだよ
- ⑤本にセロテープは使わないでください。こわれた本は、図書館の先生へ本へのいたずら書きも気をつけましょう。
- ⑥指でひっかけて本をとりださないで、本のまんなかあたりをとりだします。
- ⑦本は、ランドセルのふたにはさんでもちはこんではいけません。

(どっちがいいかな?)



入学・進級おめでとうございませう

五感を楽しませてくれた桜の花も散り、吹く風も暖かく感じられる季節となりました。新しい1年がスタートしました！入学そして進級、おめでとうございませう。新入生のみなさんは毎日が新しいことばかりで、ドキドキワクワクしていることでしょうね。

“図書館オリエンテーション”では「図書室のきまり」や目標冊数について確認しましたね。各学年の目標冊数は、1・2年生が150冊、3・4年生が130冊、5・6年生が100冊です。まずは自分の学年の目標冊数をめざしましょう。そして、今まで読まなかったような本にチャレンジしたり、国語の教科書に紹介されている本を読んだり、自分の学年に合った本を読みましょ。おすすめの本を準備して待っていますよ♪

とよしつ やくそく 図書室の3つの約束

- ① 図書室に入ったら忍者になって“しのびの術”をつかいます
—しずかに活動するために
- ② 本をとりだすときは、指でひっかけてとりだしません
—本を大切に扱うために
- ③ 本を返す場所がわからなくなったら、本の背ラベル(本の住所)をみます
—本をもとの場所に返すために

図書室での約束を守って、みんなで気持ちよく利用ましょ



よろしくおねがいましょ

東郷小学校の図書室に来て、5年目を迎えました。今年度は東郷小と藤川小の2校を担当ましょ、南久美子(旧姓 中山)です。どうぞよろしくおねがいましょ。

図書館だよりでは、「今月の詩」として、毎月1つの詩を紹介ましょ。「国語の学習活動ではなく、ただ作品を楽しむ方法の一つとして『音読』というものに出会ってほしい」という、思いのもとに選ばれた詩です。テンポや声の大きさ、声色、間を思ったように工夫して、自分なりの作品の世界を体の外に送り出してましょ。実際に声に出して読んでみると、またちがった魅力やおもしろさに気づくはずです。来月号から掲載ましょいきますので、ぜひ親子で声に出して楽しんでましょ。親子読書の日にもおすすめですよ♪



4月 今月のいいね!

詩って おもしろいっ!

国語の教科書で一番はじめに習うのは・・・? そう、「詩」ですね。

授業の中で、詩を暗唱したり、自分で詩をついたり。

図書室にも詩の本がたくさんあります。でも、詩の本って、なかなか借りることないですよね?

詩は、短いことばの中に、豊かな世界が広がっています。

声に出して読めば、さらに味わい深く感じることができます。

今月は、国語の教科書にもよく登場する、4人の詩人の本を紹介します!

『かぜのこもりうた』

くどうなおこ 詩/あべ弘士 絵/童話屋

元気なぞうのぼうやは、とつとこ出かけて迷子になりました。かあさんに会いたくて泣いたけれど、風のうたになぐさめられて眠り、翌朝かあさんに会えました。昼の光、夕刻、夜、そして朝と大自然の光が見事にとらえられています。『のはらうた』のくどうなおこと、『あらしのよるに』のあべ弘士が楽しみながら作った絵本☆

『ピアノは夢をみる』

工藤直子 詩/あべ弘士 絵/偕成社

大きな森にいた頃の夢、にぎやかな祭りの夢、音符を笑い声のようにふきあげるくじらになった夢…。ごつごつのピアノがみた夢の物語を詩と絵でつづる、名コンビによる詩絵本。

『げんげと蛙』

草野心平 詩/長野ヒデ子 絵/銀の鈴社

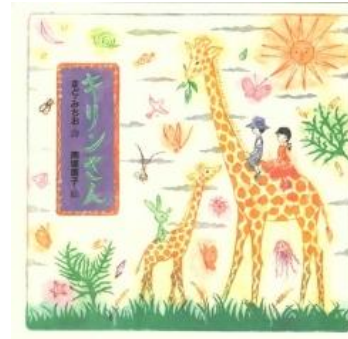
子どもにもわかる言葉で真実の世界をうたう——。
4年生の国語の教科書(上巻)に「春のうた」掲載。
ケルルン クック♪ ケルルン クック♪



『たんぽぽヘリコプター』

まど・みちお 詩/南塚直子 絵/小峰書店

「ぞうさん」の童謡で有名な国際アンデルセン賞受賞詩人まど・みちおさんの草花をテーマにした詩に、南塚直子さんが美しい銅版画の絵をつけた、心あたたまる詩の絵本。



『キリンさん』

まど・みちお 詩/南塚直子 絵/小峰書店

キリンさん キリンさん くびがさむくはないですか
そらをかせがふいて——。

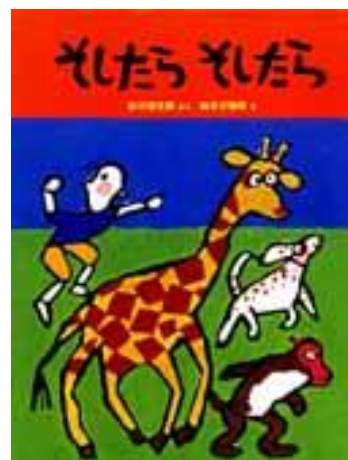
生きものの命をうたう、まどさんの詩に、繊細で可憐な銅版画をそえた絵本。



『あいうえおっとせい』

谷川俊太郎 文/白根美代子 絵/さ・え・ら書房

あいうえお五十音をはめこんだ楽しいことばあそびうたが、かわいい動物の絵とともに紹介されています。声に出して読んでほしい絵本です☆



『そしたら そしたら』

谷川俊太郎 文/柚木沙弥郎 絵/福音館書店

どこからか青いビー玉がころがってきて、池におちた。
そしたら、そしたら…かばが、がばっとでてきて大きなくしゃみをした。そしたら、そしたら…びっくりしてきりんが、すべってころんだ。そしたら、そしたら…どうなった!?

